

# “次世代が選ぶまち”KOBEの実現 ～地域社会の未来を担い世界へはばたく実践者の育成～

## 令和2年度の成果と課題

### 成果

- ・「総合的な探究の時間」を普通科で先行実施
- ・学校全体でSDGsの視点に基づく探究学習を推進

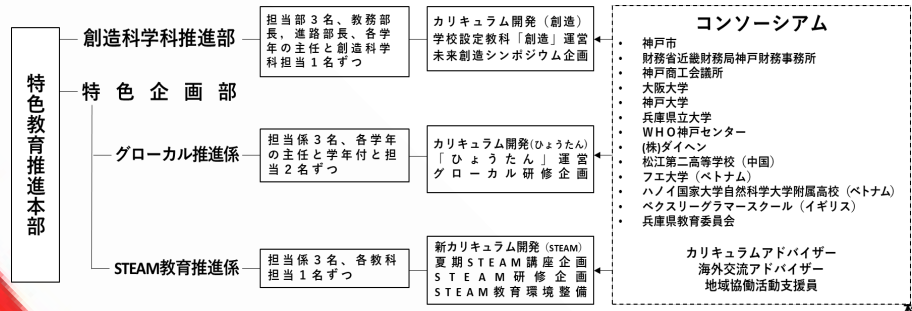
### 課題

- ・オンライン等海外交流校との共同研究を推進する方法の工夫
- ・「情報の科学」をはじめ、普通科にも探究学習を支える内容を導入

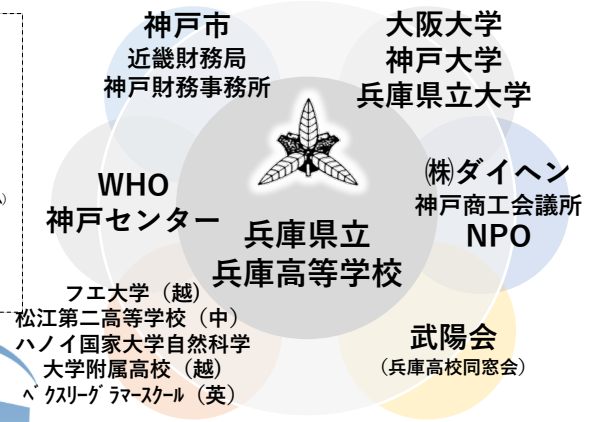
生徒に習得させる力

- ・諸外国の人々の異なる価値観を受容し、自他の立場を踏まえて考察できる**批判的思考力**
- ・コミュニティが抱える課題の解決に向けて世代や文化を越えて協働し、より良い社会の創造に向け積極的に行動を起こす**実践力**
- ・1つの課題を地域、国、地球全体のそれぞれのレベルで捉え、社会をより良い方向に導き新しい価値を生み出す**創造力**
- ・ICTを活用して正しく情報の取捨選択をし、Society5.0時代をたくましく生き抜く**情報活用力**
- ・他者の意見に耳を傾けつつ自らの考えを他者に伝達し、共に目標に向かって協力して課題解決にあたる**協働力**

## 令和3年度校内実施体制



## コンソーシアム



**地域協働学習実施支援員**  
神戸市企画調整局つなぐラボ  
海外交流アドバイザー  
ひょうご海外ビジネスセンター  
カリキュラム開発アドバイザー  
安藤福光（兵庫教育大学）

## 令和3年度 目標と取組

- ・コンソーシアム各機関との連携によるグローバル型探究学習のカリキュラム開発の一層の発展
- ・地域課題とSDGsを結び付けたカリキュラム・マネジメント体制の構築
- ・STEAM教育に沿ったカリキュラム開発と環境整備の充実

## 令和3年度の成果

- ・特色企画部を設置して実施体制を整備し、STEAM教育開発の独自性を明確化
- ・コンソーシアム活用による創造科学科とグローバルリサーチコースの探究活動の質の向上および普通科「総合的な探究の時間」の学習活動の充実
- ・ベトナムの高校と交流校協定を締結

## 令和3年度の課題

- ・グローバル型探究学習の一層の充実とデータサイエンス分野の学習の導入
- ・ベトナム交流校との協働研究の推進
- ・教科横断的なカリキュラム・マネジメント体制の構築
- ・パフォーマンス評価の開発

## 普通科（各学年280人）

- ① 総合的な探究の時間**
  - ・グローバル推進係を設置
  - ・NIE活用やSDGsの分野に基づくグループ編成、神戸に関連したテーマ設定による探究学習を実施
- ② グローバルリサーチ**
  - ・約30名を対象にグローバルリーダー育成プログラムを実施
  - ・外部講師による講義やフィールドワーク、インタビュー等を実施
  - ・校内発表会を実施し、成果を普及させる

## 創造科学科（各学年40人）

- ① 創造基礎**
  - ・地域、国家、グローバルな課題について、外部講師による講義やフィールドワークや課題解決の実践活動を実施
- ② RRE(Research and Report in English)**
  - ・創造基礎の研究内容を留学生に対して発表し、テーマについて議論
- ③ 創造応用**
  - ・大学教員や院生の指導も受けながら世界の課題に繋がるテーマについて研究し、論文にまとめる

## STEAM教育に沿ったカリキュラムを開発

- ① STEAM教育推進係の設置**
  - ・統計やデータサイエンス、PBL型学習についてのカリキュラム開発
- ② 情報の科学**
  - ・観光をテーマに、ビッグデータを活用した探究学習を行い、成果発表を実施
- ③ KOBE研修の実施**
  - ・医療・情報・ロボット分野について地元神戸で日本の最先端の科学技術を体験し、成果発表会を実施